



トラフィックの転送モードの設定

この章の内容は、次のとおりです。

- [ワーブモードに関する情報, 1 ページ](#)
- [ワーブモードの注意事項および制約事項, 1 ページ](#)
- [ワーブモードのイネーブル化とディセーブル化, 2 ページ](#)
- [ワーブモードのステータスの確認, 3 ページ](#)
- [ワーブモードの機能の履歴, 3 ページ](#)

ワーブモードに関する情報

Cisco Nexus デバイスは、Algorithm Boost Engine (Algo Boost Engine) と呼ばれるハードウェア コンポーネントを使用して、ワーブモードと呼ばれる転送メカニズムをサポートします。ワーブモードでは、転送テーブルを単一のテーブルに統合することによりアクセスパスが短縮されるため、フレームおよびパケットの処理がより高速になります。ワーブモードでは、遅延が最大 20 パーセント削減されます。Algo Boost Engine の詳細については、[アクティブバッファモニタリングの概要](#)を参照してください。

ワーブモードの注意事項および制約事項

ワーブモードには次の注意事項と制限事項があります。

- ワーブモードは、通常の転送より最大で 20% 優れたスイッチ遅延を提供します。
- ワーブモードでは、ユニキャストルートテーブルは減少します。ルートテーブルは 24000 から 4000 エントリに減少します。ホストテーブルと MAC テーブルは 64000 から 8000 エントリに減少します (マルチキャストルートテーブルは 8000 エントリのままです)。
- ワーブモードでは、次の機能はサポートされていません。
 - Egress Routed Access Control Lists (RACL)

- ポート アクセス コントロール リスト (ACL)
- 同等コストの複数パス (ECMP)
- IP リダイレクト

ワーブモードのイネーブル化とディセーブル化

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	switch# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	switch(config)# hardware profile forwarding-mode warp	デバイスのワーブモードをイネーブルにします。ワーブモードをディセーブルにするには、このコマンドの no 形式を使用します。デフォルトは、ディセーブル化されたワーブモードです。
ステップ 3	switch(config)# copy running-config startup-config	(任意) リブートおよびリスタート時に実行コンフィギュレーションをスタートアップ コンフィギュレーションにコピーして、変更を継続的に保存します。
ステップ 4	スイッチをリロードします。	—

次に、デバイスのワーブモードをイネーブルにする例を示します。

```
switch# configuration terminal
switch(config)# hardware profile forwarding-mode warp
Warning: This command will take effect only after saving the configuration (copy r s)
switch(config)# copy running-config startup-config
switch(config)#
```

次に、デバイスのワーブモードをディセーブルにする例を示します。

```
switch# configuration terminal
switch(config)# no hardware profile forwarding-mode warp
Warning: This command will take effect only after saving the configuration (copy r s)
switch(config)# copy running-config startup-config
```

ワーブモードのステータスの確認

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	switch# show hardware profile forwarding-mode	ワーブモードに関する情報と、ホスト、ユニキャスト、マルチキャスト、およびレイヤ2の Ternary Content Addressable Memory (TCAM) のサイズを表示します。

次に、ワーブモードに関する情報を表示する例を示します。

```
switch# show hardware profile forwarding-mode
=====
forwarding-mode : warp
=====
host      size = 8192
unicast   size = 4096
multicast size = 8192
l2        size = 8192
switch#
```

ワーブモードの機能の履歴

機能名	リリース	機能情報
ワーブモード	5.0(3)A1(1)	この機能が導入されました。

